

第26回東京湾シンポジウム

～多様な分野における沿岸の環境に関する取り組みを通じた東京湾の将来展望～

日時 2026年10月16日（金）13:00～17:30（受付開始12:00）

意見交換会 17:30～19:00

場所 横浜港 大さん橋国際客船ターミナル2F 大さん橋ホール

主催 国土交通省 国土技術政策総合研究所

東京湾等の沿岸の環境に対する着眼点は、経済や文化など分野ごとに多様であり、そのため思い描く将来展望も多様です。本講では、多様な分野における沿岸の環境の捉え方、活かし方等への理解を深めて、分野間の協力・連携を図るため、様々な関連分野の専門家に東京湾等の沿岸の環境に関する取り組みをご紹介いただいた上で、今後の東京湾の明るい展望についてお話しいただきます。また、ポスターセッションでは、東京湾や沿岸域の環境に関する研究や取り組みをご紹介いただきます。東京湾や閉鎖性内湾の環境について、情報共有や意見交換、交流を深める場としてもぜひご活用ください。

プログラム

<シンポジウム> 13:00～17:30

○ 開会挨拶

○ 趣旨説明（国土技術政策総合研究所 秋山 吉寛）

○ 講演1【取り組みを通じて物質的な幸福や豊かさに主に寄与する分野】-----

【土木】豊かな東京湾の再生を目指して～ブルーインフラの拡大に向けた取組～

国土交通省 関東地方整備局 谷 政史・青柳 幸作

【ビジネス】企業のブルーカーボン・クレジット活用による資金循環の好事例と課題・展望

Permanent Planet株式会社 池田 陸郎

【地域のにぎわい】みなとだから意味のあること。～万代テラスの利活用から見えたと空間での賑わいづくり～

株式会社ピーエイインカネイト新潟 荻谷 大

ポスターセッション

【企業、市民、団体、研究機関、大学等による、東京湾または沿岸域の環境に関する研究・活動等の紹介】

○ 講演2【取り組みを通じて精神的な幸福や豊かさに主に寄与する分野】-----

【芸術】海は題材から“現実”へ～科学者との共有体験が動かすアーティストの視点～

東京藝術大学 井上 裕史

【環境教育】あなたはなぜ、東京湾に関わっている？～現場の実践から描く、共に学び・協働で育む東京湾型環境教育の可能性～

株式会社自然教育研究センター 海上 智央

【歴史】地図からみる江戸東京の海

法政大学 米家 志乃布

○ ポスター・賞表彰式・閉会挨拶

<意見交換会> 17:30～19:00

シンポジウム参加申込方法

<https://forms.cloud.microsoft/r/Af3hy8mZHX>



ポスター発表申込方法

<https://forms.cloud.microsoft/r/Z5HTJhA8FO>



事前にwebサイト、QRコードよりお申込み下さい。

本シンポジウム（13:00～17:30）は土木学会CPDプログラムの認定を受けるための申請を予定しています。

認定番号：JSCE26-1092

単位数：4.0単位



後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会

問い合わせ先：国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室

TEL：046-844-5023/FAX：046-844-1145

URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tkbs-reports.html>

E-mail：ysk.nil-tokyo2026@gxb.mlit.go.jp

